

# ほけんだより2月

草加西高 保健室 H30.2

## 学級閉鎖になりました

インフルエンザ大流行の為、本校でも学級閉鎖がありました。今後も閉鎖クラスが出るかもしれません。より一層注意して予防しましょう。

体調が変だなあ  
と思ったら、無理しないで、すぐに病院へ行きましょう。インフルエンザでなかった場合でも、抵抗力の弱った体で登校すると、インフルエンザに感染しやすいです。完全に治ってから登校しましょう。



### インフルエンザに なった場合は...

インフルエンザと診断された場合は出席停止になります。停止期間以内で登校してはいけません。また、停止期間は最低限の期間なので、それを過ぎても回復しない場合は更に休んで完全に治ってから登校してください。周りの迷惑を考えて行動しましょう。咳が出る場合は必ずマスクを着用してください。

### 元気な人は...

手洗い・うがい・マスク着用等してください。体調の悪い人となるべく接触しない、人ごみを避けるなどの予防をしましょう。

### 学級閉鎖になったクラスの人は

たとえ自分は元気であっても決して出歩かず、家にいてください。自分が新たな感染源になってしまうかもしれません。自分さえよければいいという考えは皆の迷惑につながります。

### 学級閉鎖の基準?

「自分のクラスもたくさんやすんでいるのに」「何人休むと学級閉鎖なの?」と疑問に思っている人もいます。

実は学級閉鎖の目安となる欠席人数や割合はありますが、はっきりとした決まりはありません。学級閉鎖の目的は感染を広げない事です。そのため、欠席が増えきってからでは遅く、突然増え始めたタイミングで機を逸することなく実施します。クラスや学年、学校全体の状況を調査・確認した上で、校長先生が学校医の先生と相談し実施するかどうか決めます。期間はその時の状況に合わせて最も適切な期間を設定します。概ね2～5日間です。

## インフルエンザの出席停止期間について

発症後5日を経過 + 解熱後2日を経過するまでは、  
学校はお休みになります。ゆっくり静養してください。

例	発症日 0日目	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 6日目	発症後 7日目
発症後2日目に 解熱した場合	発症/発熱 	発熱 	解熱 	解熱後 1日目 	解熱後 2日目 	※まだ発症後5日 を経過していない ため登校できない	登校可能 	
出席停止期間	→							
発症後4日目に 解熱した場合	発症/発熱 	発熱 	発熱 	発熱 	解熱 	解熱後 1日目 	解熱後 2日目 	登校可能 
出席停止期間	→							